

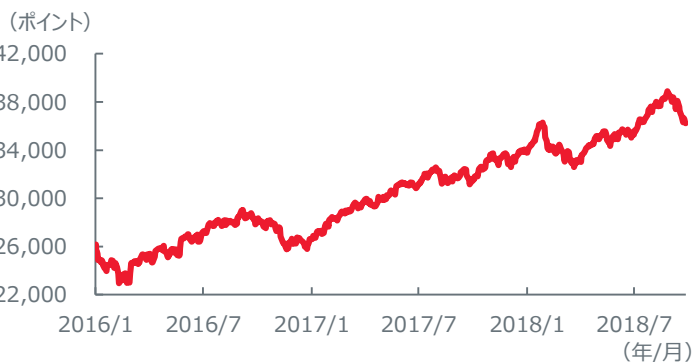
India Weekly

2018年10月1日



(対象期間：2018/9/24～9/28)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年9月28日)



【株式市場】

前週から続く住宅ローン会社を中心としたノンバンク全体への流動性懸念が投資家心理の重石となり、週初の株式市場は下落しました。翌火曜日は買い戻す動きが見られましたが、週後半は原油価格が再び上昇したことも嫌気されて、再び軟調な推移となりました。

2018/9/21	2018/9/28	変化率
36,841.60	36,227.14	-1.67%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年9月28日)

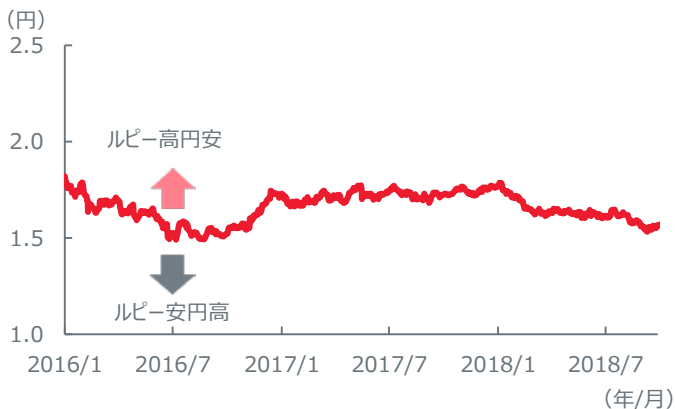


【債券市場】

週初は原油高とルピー安を受けて10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、インド準備銀行（RBI、中央銀行）が前週末から強まった流動性懸念払しょくのために国債買い入れオペを発表したほか、銀行に義務づけられている流動性カバレッジ比率（LCR）の要件を緩和したことなどが好感されて10年国債利回りは低下（価格は上昇）し、週間でも低下となりました。

2018/9/21	2018/9/28	変化幅
8.079	8.024	-0.055

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年9月28日)



【為替市場】

原油の一段高が嫌気されてルピーは対米ドルで下落しましたが、インド政府がルピー安対策として一部品目の輸入関税引き上げを発表したことなどもあって下落幅は小幅にとどまりました。一方、円も対米ドルで下落したことから、対円では小幅上昇となりました。

2018/9/21	2018/9/28	変化率
1.563	1.565	+0.11%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

181001 (01)